

## 平成30年度 社会福祉法人ひばり事業報告書

### 1 基本方針

本法人は、地域ぐるみの協力により、ご利用者（園児）の自律（立）に向けた多様なサービスを提供し、ご利用者（園児）が「その人らしく」心身ともに充実した生活を送れるよう支援することを基本方針とし、組織体制の整備をはかり次の事業を実施しました。

事業の実施にあたっては、ご利用者（園児）に良質なサービスを提供出来るように努めました。

(1) ハートピア湘南（定員数変更）

就労継続支援B型：定員40名、

就労移行支援：定員10名（定員減員変更）

(2) ハートピア湘南第二(コーヒーポット)、従たる事業所すかいはーと

就労継続支援B型：定員20名

(3) 湘南むぎばたけ

生活介護事業：定員40名

(4) ひばりの宿

共同生活援助：定員24名

共同生活住居：ひばりの宿、ひばりの宿第二、ひばりの宿第三、ひばりの宿六会

(5) 湘南ひばり保育園

保育所：定員140名、一時預かり事業

### 2 年度目標

平成3年度の法人運営にあたっては、次の年度目標達成に向けて取り組みました。

NO	年度目標
1	社会福祉法改正にもとづく、経営組織のガバナンス強化等に努めます。
2	新規事業について設置、計画します。
3	設置事業所の利用定員充足等に努めます。

(1) 社会福祉法改正にもとづく、経営組織のガバナンス強化等に努めます。

ア 定時評議員会・理事会の開催の開催など、経営組織のガバナンス強化に努めました。

イ 障害福祉サービス情報公表システムや法人WEBサイトの活用により、事業運営にかかる透明性の向上に努めました。

ウ 財務規律の強化に努めるとともに、藤沢市に不足する保育所の設置に向けた資金調達を行いました。

エ 藤沢市42法人の参画による福祉なんでも相談ネットワークの開始に向けた準備に

参画しました。

(2) 新規事業について設置、計画します。

- ア 藤沢本町方面保育所の設置について、計画を進行しました。
- イ ハートピア湘南において就労定着支援事業の設置を計画し、就労移行支援事業の定員減員などの準備を行いました。
- ウ ハートピア湘南第二の在り方について方策を検討しました。
- エ 新規グループホーム（共同生活住居）の設置について計画を進行しました。

(3) 設置事業所の利用定員充足等に努めます。

- ア 設置事業所の特色ある取り組みを推進しました。（各設置事業所事業報告書参照）
- イ WEBサイトや広報誌を活用して、法人の広報活動に努めました。
- ウ 関係機関等との連携・情報交換などを行いました。
- エ 行政との連携を行いました。
- オ 障害福祉サービス事業所の利用率向上に努めました。

### 3 年度計画

(1) 理事会の開催

- ア 理事会を定例開催しました。

	開催日	議題	
決算 理事 会	6月5日	1号議案	平成29年度事業報告案について
		2号議案	平成29年度決算案について
		3号議案	総合評価競争入札制度の実施について
中間 報告	11月27日	1号議案	平成30年度中間事業報告案について
		2号議案	平成30年度中間会計報告案について
		3号議案	第二次補正予算案について
予算 理事 会	3月7日	1号議案	平成31年度事業計画案について
		2号議案	平成31年度予算案について
		3号議案	湘南ひばり保育園借上げ住宅取扱規程案について
		4号議案	新設保育園名称案について
		5号議案	園長選任案について

イ 理事会を臨時開催しました。

	開催日	議題	
臨時 開催	9月12日	1号議案	仮称藤沢ひばり保育園内装業者の選定について
		2号議案	仮称藤沢ひばり保育園計画の事業費の一部変更について

(2) 評議員会の開催

定時評議員会を開催しました。

	開催日	議題	
臨時 開催	6月28日	1号議案	平成29年度事業報告の承認について
		2号議案	平成29年度決算の承認
			積立金積立案について

(3) 経営基盤の強化

ア 平成30年度の決算案については、別掲します。

イ 新規契約者の獲得に努めました。(再掲)

ウ キャリアパス制度を構築し、職員処遇の向上、更には職員資質の向上に努めました。

エ 新たな職員の採用に努めました。

オ 経済産業省の管轄するIT導入助成金を活用し、記録作成ソフトを導入しました。

(4) 事業所の運営

ア 法人の経営する事業所が、ご利用者(園児)に良質なサービスを提供出来るよう努めました。事業所運営の詳細については、各事業所事業報告により掲載します。

イ ISO9001:2015の規格による品質マネジメントシステムの活用により、より良いサービスの提供に努めました。

※認証範囲：ハートピア湘南、ハートピア湘南第二(すかいは一とを除く)

(5) 情報の開示

ア 法人情報をホームページに掲載しました。

イ 法人機関紙を発行し、関係機関・団体及び地域に配布しました。

ウ 法人機関紙を活用して、苦情解決の結果について公表しました。

エ 事業所等の情報をホームページに公表しました

(6) 地域とのネットワーク

ア 法人が地域の福祉資源として活用されるよう努めました。

- イ 地域との交流により、障がいのある人や園児、その家族等が、地域で暮らしやすい環境づくりを推進しました。
- ウ 行政や他の社会福祉法人、他の福祉サービス提供事業所との連携をはかり、必要に応じて役員、職員を派遣しました。
- エ 地区社会福祉協議会、サポートひばりの会等と連携して、地域主催の行事に参加しました。

以 上